

未来へ夢を育む学校



# 学校だより

(題字 学校長)

9月号 学校長 望月 重晴



## 「ありがとう」で心を通わせる

校長 望月 重晴

今年は記録的に早い梅雨明けに続き、夏らしい暑さの続いた夏休みでした。新型コロナウイルス感染症の感染者数もたくさん的人数となり、まだまだ心配な日が続いています。今年度も新型コロナの影響により、いちごの会主催のサマースクールを中止とするなど、夏休みの子どもたちの生活にも影響が出ました。本日より学校が再開されますが、今まで同様に、子どもたちの安心や安全を第一に教育活動を進めてまいります。

今年の5月から6月にかけて、学年を分けて体育館で朝会を行いました。私が校長になってからは、朝会はテレビ放送で行っていたので、子どもたちに直接話ができる大変貴重な時間となりました。体育館で密を避けるために、3・4年生、1・6年生、2・5年生とペア学年ごとに3回に分けて話をしましたが、話した内容はおおよそ同じ内容です。私が子どもたちに一番伝えたかったことは、「ありがとう」という言葉です。「ありがとう」は、伝えた人も伝えられた人もあたたかい、うれしい気持ちになる言葉です。「ありがとう」を伝え合うとお互いの心が通じると思っています。また、子どもたちには、「ありがとう」と思える出来事は自分たちの周りにたくさんあるので、ぜひ見付けてほしいと伝えました。最近職員室に用事があってくる子どもたちの中から、職員室の職員に向けて「ありがとうございます」という言葉を数多く聞くことができます。心配や不安の大きなこのような時だからこそ、白幡小学校の中に「ありがとう」の言葉がたくさんあふれ、白幡小学校全体があたたかい気持ちになればと思います。これからの時期は学校行事も多く控えています。私たち職員も、感謝の気持ちを大切に一つひとつ大切に学校行事を行ってまいりたいと思います。これからもご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

学校だより発行時点での学校行事の予定についてお伝えします。今後の状況によって中止や延期、内容の変更がある場合があります。